

2023年度 日本工学院八王子専門学校											
ミュージックアーティスト科											
楽器レッスン4											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	Gt:早川治 / Key:藤田美保			実務 経験	有	職種	ミュージシャン				
授業概要											
音楽活動の幅を広げるために、基礎的なピアノなどの演奏を学びます。											
到達目標											
ギターの奏法、各ジャンルなど幅広い視野と考察力を習得する。自分ならどうやって演奏するか、しっかりとアウトプットさせる経験を積む。アートの知識を自分の作品やパフォーマンスに生かすことで技術を向上させる。											
授業方法											
毎回テーマとなる課題を教科書やプリントで確認し、全員で取り組む。このスタイルや考え方によりバリエーションが生まれることも確認する。											
成績評価方法											
試験60%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表20%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点20%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)											
履修上の注意											
専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度(居眠り、私語など)にも厳しく対応する。卒業後の自分自身の生きる力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方をもち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
なし。参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	Gt:海外の有名曲をコード進行のみを見て弾いてみる1 / Key:右手と左手のリズムをバラバラにしたコンピングが演奏出来る。										
第2回	Gt:海外の有名曲をコード進行のみを見て弾いてみる2 /Key: コードネームに対してオリジナルのボーシングを作成する										
第3回	Gt:海外の有名曲をコード進行のみを見て弾いてみる3 /Key: コードネームに対してオリジナルのボーシングを作成する										

楽器レッスン4

第4回	Gt:ギターの細かい奏法やテクニック解説1 /Key: これまで学習したコードを組み合わせて独自のコード進行で8小節以上演奏する
第5回	Gt:ギターの細かい奏法やテクニック解説2 /Key: これまで学習したコードを組み合わせて独自のコード進行で8小節以上演奏する
第6回	Gt:ギターの細かい奏法やテクニック解説3 /Key: 曲のイントロやエンディングを弾く
第7回	Gt:様々なジャンル、音楽性に順応する1 /Key: 曲のイントロやエンディングを弾く
第8回	Gt:様々なジャンル、音楽性に順応する2 /Key: 曲のイントロやエンディングを弾く
第9回	Gt:様々なジャンル、音楽性に順応する3 /Key: リードシートを読解しながら、アンサンブルに混ざってエレピを弾ける。
第10回	Gt:Dimコードを活用したコード進行に対応する /Key: リードシートを読解しながら、アンサンブルに混ざってエレピを弾ける。
第11回	Gt:Augコードを活用したコード進行に対応する /Key: リードシートを読解しながら、アンサンブルに混ざってエレピを弾ける。
第12回	Gt:ナチュラル・テンション・コードを活用したコード進行に対応する /Key:オリジナル曲を3曲以上ピアノで弾ける。
第13回	Gt:オルタード・テンション・コードを活用したコード進行に対応する/Key:オリジナル曲を3曲以上ピアノで弾ける。
第14回	Gt:まとめ1 /Key:オリジナル曲を3曲以上ピアノで弾ける。
第15回	Gt:まとめ2 /Key:まとめ